

総合計画の策定

定例会初日に俱知安町総合計画の後期基本計画の策定の提案が行われたので、議長を除く14名の議員による特別委員会を設置して、審査しました。定例会会期中に審査が行われ、最終日に委員会の「原案可決」の報告を受け、本会議で質疑を行い、採決の結果、全会一致で可決しました。

後期基本計画策定に係る見直しは、前期基本計画策定後の社会情勢の変化や諸制度の変更、これまでの取組みの経過などを考慮し、現状と課題の記載内容を見直しています。結果、「子どもが心身ともに健やかに育つまち」「やる気いっぱいの子」の目標に対する基本計画の整理・統合が行われました。また、個別目標は、めざす姿・現状と課題・施策の方向にまとめられています。

規約の変更

後志広域連合規約の変更

介護保険制度の改正により保険料負担割合が変更となることを受けて地域支援事業の財源構成割合が変更となることから、地域支援事業に要する経費の町村負担割合を変更するために規約の一部を変更するものです。

契約の変更

寒別橋橋梁修繕工事の請負契約について、請負代金7257万6千円を6933万6千円に変更しました。

床版がコンクリート床の打ち直しで設計していた部分がコンクリートとC O舗装版との混合床であったことによる設計の見直しによるものです。

その他

町道路線の認定ほか

羊蹄の里線1から4号の750・79m、白雪団地伸通1、2号の129・52mを町道路線に認定しました。

花園ワイス線2362・11mの町道路線を廃止しました。

羊蹄の里線を518・0mから567・55mに変更いたしました。

固定資産評価員の同意

固定資産評価員に副町長の窪田 栄さん(61)とすることに、同意しました。

決議・意見書

北海道横断自動車道俱知安余市道路に関する決議とTTP交渉等国際貿易交渉に係る意見書のほか4件の意見書を採択しました。(詳しくは25頁)

各議員の賛否

賛否の分かれた議案のみ掲載しています。他の議案については、全員が賛成しました。

審議結果	議案名等	樋口敏昭	笠原啓仁	竹内隆	田中義人	伊達隆	磯田龍一	佐名木幸子	榊政信	原田芳男	森下義照	鈴木芳幸	盛多勝美	阿部和則	三島喜吉
第1回 定例会															
可	地方卸売市場設置管理条例の一部改正	○	○	△	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
可	平成26年度一般会計補正予算(第7号)	○	○	—	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
可	平成27年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○
可	平成27年度国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○
可	平成27年度後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○
可	平成27年度介護保険サービス事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○
可	特別職の職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○
可	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整備	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○

鈴木保昭議長は採決に加わっていません。○は賛成、×は反対、—は欠席、△は退席

第1回臨時会

平成27年第1回臨時会を2月27日に開催しました。
副町長の選任に同意しました。

副町長選任の同意

教育長の窪田栄さん(61)を副町長に選任することに同意しました。



第2回臨時会

平成27年第2回臨時会を3月26日に開催しました。
平成26年度一般会計補正予算(第9号)のほか1件の条例制定と2件の条例改正と教育長の選任について審議し、すべて原案どおり可決しました。

補正予算

一般会計補正予算(第9号)は、1億1864万2千円の増額です。
総額79億7291万2千円となりました。
歳入は、国の特別地方交付税が1億1764万円、ふるさと応援寄付金を100万円の増額となりました。
それぞれ財政健全化基金積立金とふるさと応援基金積立金としました。

条例の制定

課設置条例の制定

組織の見直しにより、「部制」を廃止して、課の再編を行い、課の設置及びその分掌する事務を条例で定めました。
これまでの3部10課を9課に再編成しました。
総合政策課が新設され、住民環境課や福祉医療課など課の統廃合が行われました。

課設置に伴う条例の設備に関する条例の制定

課設置条例の設置による町長の執行機関の部制の廃止並びに課の新設及び統廃合により、関係条例の規定にかかる所管部署の名称等を改正するものです。

町職員給与条例の一部改正では、部長職を削除しました。
防災会議条例の一部改正など8つの条例改正は、担当課の名称の変更を行うものです。

条例の改正

議会委員会条例の一部改正

議会の発議による条例改正です。
課制に移行したことにより、常任委員会の所管課を整理しました。

教育長任命の同意

教育委員会の教育長に田中洋子さん(56)を任命することに同意しました。



第3回臨時会

3月31日に開会予定の第3回臨時会は、国の地方税法の一部改正が間に合わず、流会となりました。

予定していた議案(税条例等)の一部改正、都市計画税条例の一部改正、国民健康保険税条例の一部改正)は、町長による専決処分とすることになります。

町 長	
副 町 長	
	総合政策課
	総務課
	税務課
	住民環境課
	福祉医療課
	農林課
	商工観光課
	建設課
	水道課
	会計管理者 出納室長(兼)

議会事務局

監査委員会

農業委員会事務局

選挙管理委員会

教 育 長	
	学校教育課
	社会教育課

「部制」から「課制」に



新設・統合された住民環境課など

平成 27 年度予算案

賛成多数で可決、新予算スタート

一般・特別会計合わせ 97 億 4629 万円

平成27年度の一般会計と水道事業などの6事業の特別会計の予算案が議会最終日の3月24日、賛成多数ですべて原案とおり可決されました。予算額は一般会計が75億1300万円（対前年度比2・4%増）、一般・特別会計合わせた総額は97億4629万円（同1・0%増）です。4日間にわたる予算審議では一般・特別会計全般に対し多くの質疑が出され、採決に当たっては討論も行われました。以下、その主な内容を紹介합니다。

Q コンビニ・クレジット払いが4月1日から開始されるといことで、非常に良いことだと思っているが、海外からのクレジットカード払いは可能かどうか。

A インターネットを経由し、クレジット決済するというシステムになっている。VISA・マスターカード・JCB、アメリカンエクスプレスなど5種類のカードを使うことが出来る。これらのカードを所持している外国人の方であれば、インターネットに接続してもらいクレジット決済することは可能である。

Q じゃがりん号のバス停をもっと使いやすく、郊外へも。

A バス停の配置については、主な病院関係・公共施設・商店街といったところのポイントに設定している。まちなか循環バスとして住民にどういったサポートができるか今後の課題として利用性についてはバス停に限らず検討を重ねていく。

現在、2台運行しているが、1周にかかる時間が50分程度というデータもあり、今の体制の中では延長するのは厳しい状況にある。

郊外については総合的に考えて行かなければならない課題だと認識している。

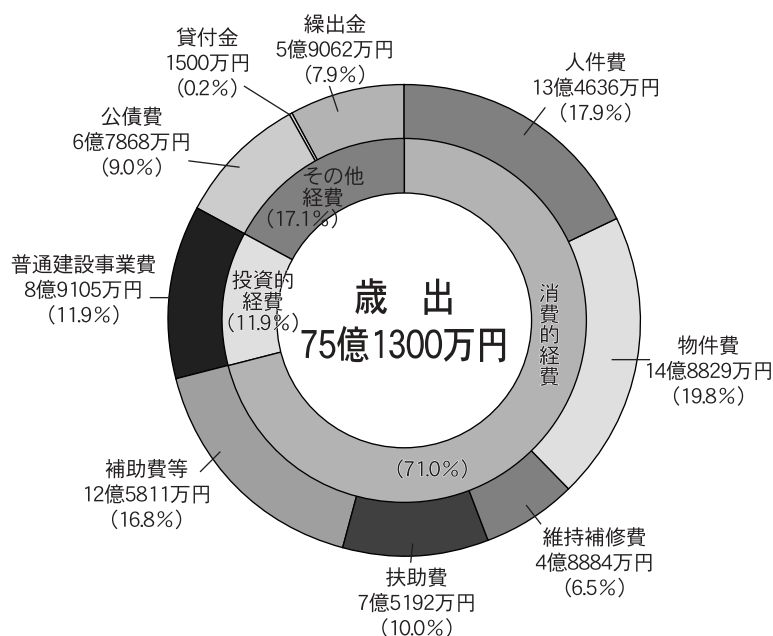
Q マイナンバー制度によるマイナンバーの利用形態は。

A 自治体含め国のあらゆる機関が一人の情報に対してさまざまな情報をそれぞれ持っているが、個人番号が付されることにより、これらの情報が一元化され利便性が向上する。

これらの情報については、社会保障関係・税関係・災害対策分野で使われる。

Q 本町を想ってふるさと応援寄付をしていたいただいた方へのお礼の内容は。

A 記念品に係る取扱いについては、平成27年度早々に検討していく。



事業名	当初予算額	対前年比
国民健康保険事業	6億3812万円	△1.3%
後期高齢者医療事業	1億5675万円	△3.9%
介護保険サービス事業	409万円	7.1%
公共下水道事業	9億4225万円	△7.6%
地方卸売市場事業	621万円	0.7%
水道事業	4億8586万円	3.0%

原田議員の反対討論

①一般会計予算②国民健康保険事業特別会計③介護保険サービス勘定④後期高齢者医療事業特別会計及びそれぞれの関連議案に反対の立場で討論します。

今年の予算には、中学校卒業までの医療費の無料化や合同墓の調査費計上など町民が願っていた施策が盛り込まれている一方、福祉ハイヤーの所得制限撤廃や30枚に戻してほしいとの願いに応えないこと、フッ化物洗口の実施、エリアマネジメントへの固執による業務委託費の計上、大幅引き上げの介護保険料の激減緩和などみじんも考えない冷たい予算で、町の財政がことさら厳しいと見せかけるためではと疑義の目が向けられるものです。

原発の防災計画や子どもの教育、除雪など切実な町民要求が寄せられている。

中学校卒業までの医療費無料化は実現したが、多くの問題については検討する気がないと受け取らざるを得ない態度である。

国民健康保険の加入者は、比較的所得の低い世帯が多いことから、他の社会保険と比べても2倍3倍となっている。暮らしを守る観点からも1世帯1万円の引き下げを求める。国の住民に対する仕打ちに厳しい抗議を町としてすべきであり、暮らしを守る施策を実施することを求める。

教育委員会のあり方では、教育委員の互選で決める委員長を廃止し、町長は新法にこだわりさまざまな危惧に耳を傾けようというしない。

以上、新町長の船出を危惧することを申し述べ反対討論とします。

田中議員の賛成討論

一般会計予算に対して賛成の立場で討論します。75億円規模の予算で中学校までの医療費無料化など予算が組まれていることが評価できる。

ただし、依然として厳しい財政状況にあるこの町の財政ではあるが、そんな中、今後進めなければならぬ公共施設の更新の皮切りとなる給食センターの建設費等も計上されている。

現給食センターの老朽化が進んでいる状況からは、早急に対応しなくてはならず、その進め方には相当気を配って進めてもらいたい。今回の給食センターについては、実施設計の予算を中身精査のために一時予備費に積んで議会の関与を示し、実施設計に入るという段階では意見を付して参りました。

しかし、その設計内容や仕様等、12億7000万円に及ぶという中身は変わらず、工事管理費や工事費用を予算計上している。更に、先日の予算の質疑に対する職員の答弁の中に議会軽視、条例軽視とも取れる発言があり、本日冒頭で謝罪があった。

こういった考えの上になりつつた予算ではないことを切に願うところだが、今回の予算は、西江新町長の意志を反映する時間がなかったかと推測するが、今回の建設費等、今後は議会・住民にわかりやすく説明し、しっかりと進めてもらうことを強く求める。

一般会計予算全体に関しては、児童福祉等の予算も充実してきていることなどを見ると賛成する立場で、西江町長を応援したいと思う。これをもって私の賛成討論とします。

～議会を傍聴してみませんか～

議会はいつでも、どなたでも傍聴できます。

6月の定例会は6月1日(月)からの予定です。

●●● 議会のホームページ ●●●

倶知安町のホームページ内に「倶知安町議会」のコーナーがあります。ここでは、議会のしごとや常任委員会のしごと、議会の日程・質問内容、議会の傍聴などについて掲載されています。是非ご覧ください。

倶知安町ホームページ <http://www.town.kutchan.hokkaido.jp/>

◆町の紹介「議会」



詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

TEL 56-8016 (直通)

ご遺族の意思に添う
よう、美術館にて管理・
展示していく。